

2026年3月期 第1四半期 決算説明資料

2025年8月8日

証券コード：9007

思う 誰かを 今日も



小田急電鉄株式会社

■ エグゼクティブサマリー・・・・・・・・・・・・・・・・	3
■ 2025年度 1Q実績・・・・・・・・・・・・・・・・	4
■ 2025年度 予想・・・・・・・・・・・・・・・・	13
■ 株主還元・連結財務目標・・・・・・・・	22

2025年度 第1四半期 実績 (対前期)

- 営業収益 982億円 (△113億円) 百貨店業およびストア・小売業 前期 4ヵ月間連結の反動
- 営業利益 152億円 (△ 15億円)
- 最終利益※1 139億円 (△111億円) 前期 特別利益 (UDS外部譲渡) の反動

2025年度 予想 (対前期) 5月時点から修正なし

- 営業収益 4,250億円 (+ 22億円) 交通業 輸送人員増、前期 13ヵ月間連結の反動
- 営業利益 530億円 (+ 15億円)
- 最終利益※2 350億円 (△169億円) 前期 特別利益 (UDS外部譲渡・相鉄HD株式売却) の反動

トピックス (対前期)

- 2024年度 特殊要因
生活サービス業
百貨店業およびストア・小売業 グループ通算制度適用に伴う決算期変更、13ヵ月間連結 (第1四半期は4ヵ月間)
ホテル業等 UDS・沖縄UDS連結除外 (第1四半期末)
- ▶ 連結業績 (対前期・特殊要因を除く)

2025年度第1四半期 実績	営業収益 + 15億円	営業利益 △4億円
2025年度 予想	営業収益 +151億円	営業利益 +26億円

※1 親会社株主に帰属する四半期純利益

※2 親会社株主に帰属する当期純利益

2025年度 1Q実績

連結損益計算書

■ 対前期実績：生活サービス業の特殊要因等により113億円減収、最終利益※は前期の関係会社株式売却益（UDS外部譲渡）の反動等により111億円減益

単位：百万円	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減	営業外損益・特別損益の増減・主な要因
営業収益	109,596	98,264	△11,332 (△10.3%)	<p>■ 営業外収益 持分法投資利益 1,218 (△82)</p> <p>■ 特別利益 投資有価証券売却益 3,785 (+3,785) 関係会社株式売却益 - (△17,179)</p>
営業利益	16,798	15,279	△1,518 (△9.0%)	
営業外収益	2,892	2,752	△140	
営業外費用	1,283	1,992	+709	
経常利益	18,407	16,039	△2,368 (△12.9%)	
特別利益	17,574	4,084	△13,489	
特別損失	474	708	+234	
親会社株主に帰属する四半期純利益	25,124	13,936	△11,187 (△44.5%)	

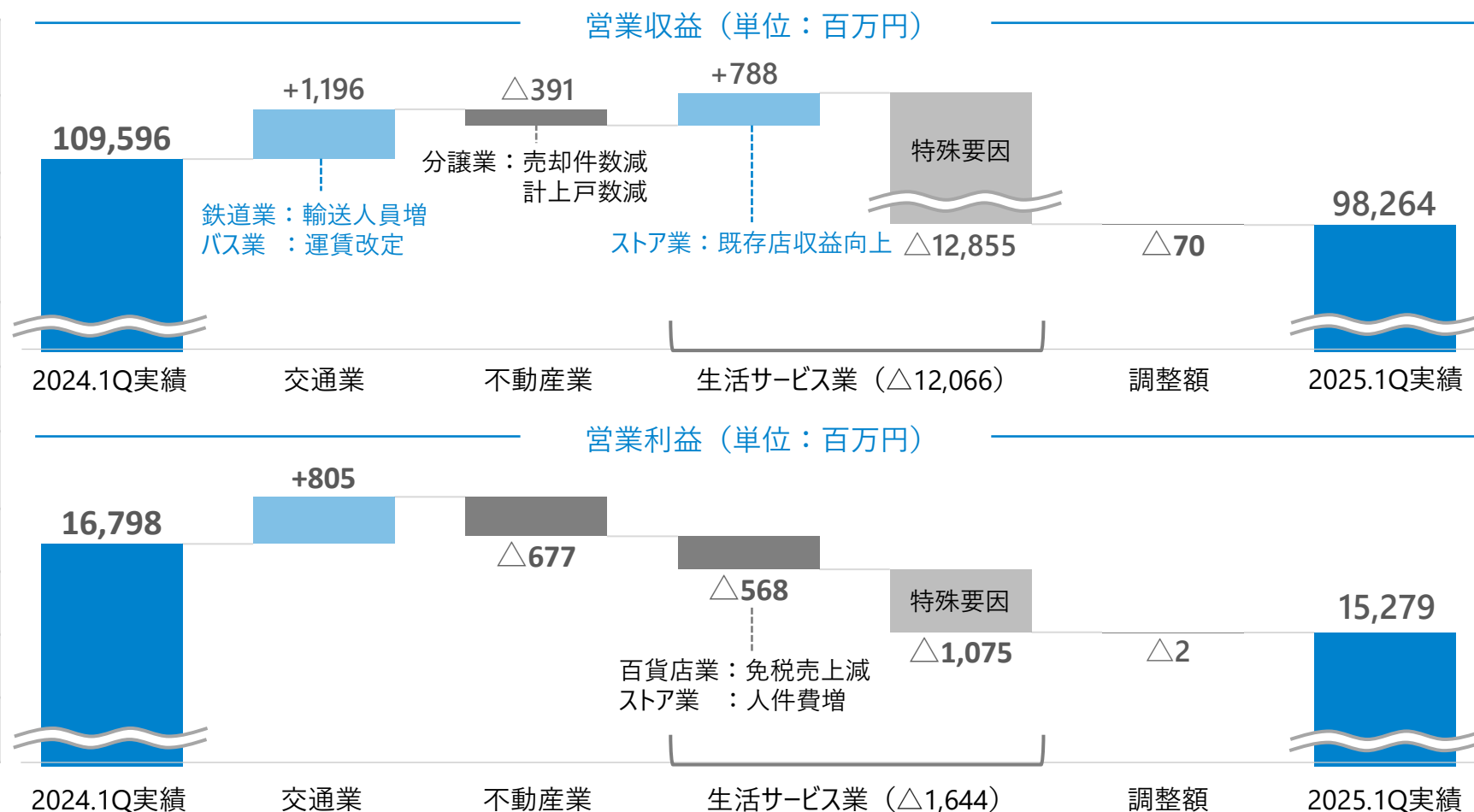
※ 親会社株主に帰属する四半期純利益

2025年度 1Q実績

連結営業収益・連結営業利益の詳細（対前期）

- 交通業 : 鉄道業の輸送人員増やバス業の運賃改定等により、11億円増収、8億円増益
- 不動産業 : 分譲業の投資開発 売却件数および販売 計上戸数の減等により、3億円減収、6億円減益
- 生活サービス業 : 特殊要因を除くと、ストア・小売業の既存店収益向上により7億円増収も、百貨店業の免税売上減やストア・小売業の人件費増により5億円減益

単位：百万円	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
営業収益	109,596	98,264	△11,332
交通業	44,082	45,279	+1,196
不動産業	19,436	19,045	△391
生活サービス業	49,813	37,746	△12,066
調整額	△3,736	△3,806	△70
営業利益	16,798	15,279	△1,518
営業利益率	15.3%	15.5%	+0.2p
交通業	9,692 22.0%	10,498 23.2%	+805 +1.2p
不動産業	4,049 20.8%	3,371 17.7%	△677 △3.1p
生活サービス業	3,050 6.1%	1,406 3.7%	△1,644 △2.4p
調整額	5	3	△2



2025年度 1Q実績

連結貸借対照表

- 総資産：分譲土地建物が増加も、有形固定資産の償却による減少等により、前期末より19億円減少の1兆2,980億円
- 負債：有利子負債が増加も、新宿駅西口地区開発計画に係る未払金の減少等により、前期末より44億円減少の8,162億円
- 純資産：政策保有株式の売却によりその他有価証券評価差額金が減少も、利益剰余金の増加等により、前期末より25億円増加の4,818億円

単位：百万円		2024年度 実績	2025年度 1Q実績	増減・主な要因	
	流動資産	141,096	144,090	+2,994	分譲土地建物 +6,074 未収金 △3,733
	固定資産	1,158,895	1,153,996	△4,899	有形固定資産 △2,467 投資有価証券 △1,354
資産合計		1,299,991	1,298,086	△1,904	
	流動負債	344,331	336,120	△8,210	有利子負債 +1,814 未払金 △14,663
	固定負債	476,397	480,166	+3,768	有利子負債 +3,743
負債合計		820,728	816,286	△4,441	
純資産合計		479,263	481,800	+2,537	利益剰余金 +5,240 その他有価証券評価差額金 △2,132
負債純資産合計		1,299,991	1,298,086	△1,904	
自己資本比率		36.8%	37.0%	+0.2p	

2025年度 1Q実績

セグメント情報（交通業）

単位：百万円		2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減・主な要因	
営業収益		44,082	45,279	+1,196	増減率+2.7%
鉄道業		32,917	33,434	+517	(+)輸送人員増(当社鉄道事業 定期+1.6%、定期外+1.4%)
バス業		9,083	9,559	+476	(+)運賃改定 (+)輸送人員増
その他		2,082	2,284	+201	
営業利益		9,692	10,498	+805	増減率+8.3%
営業利益率		22.0%	23.2%	+1.2p	
鉄道業		8,189	8,657	+468	
バス業		863	1,129	+266	
その他		639	711	+71	
		30.7%	31.1%	+0.4p	

2025年度 1Q実績

セグメント情報（交通業） 主な指標

小田急電鉄 運輸成績・営業費

■ 輸送人員

単位： 千人	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
定期	108,209	109,912	+1,703 (+1.6%)
通勤定期	72,932	74,278	+1,346 (+1.8%)
通学定期	35,277	35,634	+357 (+1.0%)
定期外	74,060	75,116	+1,056 (+1.4%)
合計	182,269	185,028	+2,759 (+1.5%)

■ 運輸収入

単位： 百万円	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
定期	11,073	11,228	+155 (+1.4%)
通勤定期	9,260	9,409	+149 (+1.6%)
通学定期	1,813	1,819	+6 (+0.3%)
定期外	18,365	18,566	+200 (+1.1%)
旅客運輸 収入計	29,439	29,794	+355 (+1.2%)
運輸雑収	800	754	△45 (△5.7%)
合計	30,239	30,549	+309 (+1.0%)

■ 営業費

単位： 百万円	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
合計	22,374	22,411	+37 (+0.2%)
人件費	6,263	6,523	+259 (+4.1%)
修繕費	986	1,131	+145 (+14.8%)
動力費	1,548	1,677	+128 (+8.3%)
固定資産 除却費	75	102	+26 (+34.6%)
減価 償却費	5,613	5,592	△21 (△0.4%)
その他	7,886	7,385	△500 (△6.4%)

観光収益（交通・不動産・生活サービスの内数）

■ 観光収益※

単位：百万円	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
観光収益	19,542	19,377	△164 (△0.8%)
うちインバウンド	6,461	6,382	△78 (△1.2%)

■ うち箱根エリア

単位：百万円	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
観光収益	7,163	7,272	+108 (+1.5%)
うちインバウンド	1,634	1,926	+291 (+17.8%)

※ 取扱高（免税）を含む

2025年度 1Q実績

セグメント情報（不動産業）

単位：百万円		2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減・主な要因	
営業収益		19,436	19,045	△391	増減率△2.0%
	不動産分譲業	5,587	4,803	△783	(△)投資開発 売却件数減(△1件) (△)販売 計上戸数減(△32戸)
	不動産賃貸業	10,982	11,176	+193	(+)商業施設・オフィス賃料収入増 (△)新宿駅西口地区開発計画に伴う新宿ミロード閉館(2025/3/17～)
	その他	2,866	3,065	+199	
営業利益		4,049	3,371	△677	増減率△16.7%
営業利益率		20.8%	17.7%	△3.1p	
	不動産分譲業	631	△387	△1,019	
		11.3%	—	—	
	不動産賃貸業	3,481	3,794	+313	
		31.7%	33.9%	+2.2p	
	その他	△63	△34	+28	
		—	—	—	

不動産分譲業

■ 営業収益内訳

単位：百万円	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減	
合計	5,587	4,803	△783	(△14.0%)
投資開発	1,273	125	△1,148	(△90.2%)
販売	3,084	2,500	△583	(△18.9%)
買取再販	0	709	+708	(－)
その他	1,228	1,468	+240	(+19.5%)

うち小田急不動産

■ 投資開発 売却件数

単位：件	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
投資開発	1	－	△1

■ 買取再販 計上戸数

単位：区画、戸	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
買取再販	－	2	+2

< 主な計上物件 >

所在地

三田グランドヒルズ

東京都港区

リーフィアタワー海老名 ブリスコート

神奈川県海老名市

■ 販売 計上戸数

単位：区画、戸	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
土地	31	2	△29
戸建	2	6	+4
マンション	31	24	△7
合計	64	32	△32

< 主な計上物件 >

総戸数
(持分戸数)

引渡開始時期

リーフィアレジデンス練馬中村橋

67

2024年8月

リーフィアレジデンス古淵

34

2024年12月

リーフィア新百合ヶ丘グレイスコート

15

2024年12月

リーフィアレジデンス調布小島町

50

2025年3月

2025年度 1Q実績

セグメント情報（生活サービス業）

単位：百万円	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減・主な要因	
営業収益	49,813	37,746	△12,066	増減率△24.2%
百貨店業	8,637	5,313	△3,323	(△)前期 小田急百貨店 決算期変更(△31億円)※
ストア・小売業	21,265	16,561	△4,704	(△)前期 小田急商事 決算期変更(△53億円)※ (+)既存店収益向上・新規出店
ホテル業	6,537	3,593	△2,943	(△)前第1四半期末 UDS・沖縄UDS連結除外 (△)箱根ハイランドホテル休館(2025/5/7～) (+)ホテルセンチュリーサザンタワー 客室単価・稼働率上昇
レストラン飲食業	4,284	4,114	△169	
その他	9,088	8,162	△926	(△)前第1四半期末 UDS(企画設計等)連結除外
営業利益 営業利益率	3,050 6.1%	1,406 3.7%	△1,644 △2.4p	増減率△53.9%
百貨店業	488 5.7%	49 0.9%	△438 △4.8p	
ストア・小売業	668 3.1%	374 2.3%	△293 △0.8p	
ホテル業	1,145 17.5%	746 20.8%	△398 +3.3p	
レストラン飲食業	92 2.1%	89 2.2%	△2 +0.1p	
その他	656 7.2%	145 1.8%	△511 △5.4p	

※ 2024年度よりグループ通算制度を適用したため、小田急百貨店および小田急商事の決算期を2月から3月に変更。
これに伴い、2024年度第1四半期は4ヵ月間（2024/3～2024/6）を連結

百貨店業

■ 小田急百貨店 取扱高※（対前期）

単位：百万円	2025年度 1Q実績	増減
新宿店	6,664	△8.5%
町田店	7,036	△0.3%
ふじさわ	1,361	△1.1%
合計	15,062	△4.1%

※ 前期数値を補正し、3ヵ月間で比較

ストア・小売業

■ 小田急商事 営業収益※（対前期）

	増減
全事業	+4.0%
うちストア部門	+5.3%

※ 前期数値を補正し、3ヵ月間で比較

ホテル業

■ 客室稼働率

	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
ホテルセンチュリーサザンタワー	89.8%	92.2%	+2.4p
山のホテル	76.9%	84.5%	+7.6p
はつはな	65.3%	70.7%	+5.4p
箱根ゆとわ	83.3%	79.9%	△3.4p
HOTEL CLAD	75.9%	78.2%	+2.3p

（参考）箱根エリアホテル※1 平均客室単価 対前期△0.1%

※1 山のホテル・はつはな・箱根ゆとわ・HOTEL CLAD

※2 箱根ハイランドホテルはリニューアルのため2025年5月7日より休館

■ 外国人宿泊者比率

	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	増減
ホテルセンチュリーサザンタワー	89.0%	90.6%	+1.6p
山のホテル	23.6%	20.9%	△2.7p
はつはな	27.1%	41.7%	+14.6p
箱根ゆとわ	61.6%	64.5%	+2.9p
HOTEL CLAD	57.1%	60.8%	+3.7p

交通

■ 鉄道業（小田急電鉄）

輸送人員：定期+0.1%、定期外+1.0%、合計+0.5%

運輸収入：定期+0.2%、定期外+1.4%、旅客運輸収入計+0.9%

不動産

■ 不動産分譲業（小田急不動産）

販売業：計上予定戸数 240戸（+30戸）

買取再販業：計上予定戸数 16戸（+3戸）

■ 不動産賃貸業

新宿駅西口地区開発計画の進捗に伴う新宿ミロード閉館（2025/3/17～）

営業収益△14億円 営業利益△9億円

生活
サービス

■ 百貨店業およびストア・小売業

前期13ヵ月間連結の反動 営業収益△84億円 営業利益△4億円

■ ホテル業等

UDS・沖縄UDS連結除外（前第1四半期末）

※ 2025年5月公表時点から修正していません

- 営業収益 : 生活サービス業の前期13ヵ月間連結の反動も、交通業の輸送人員増や不動産業の計上予定戸数増により、22億円増収の4,250億円
- 営業利益 : 交通業を中心とした増益が寄与し、15億円増益の530億円
- 最終利益^{※1} : 前期の関係会社株式売却益（UDS外部譲渡）および投資有価証券売却益（相鉄HD株式）の反動等により、169億円減益の350億円

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
営業収益	422,700	425,000	+2,299 (+0.5%)
営業利益	51,431	53,000	+1,568 (+3.0%)
経常利益	50,474	51,000	+525 (+1.0%)
親会社株主に帰属する当期純利益	51,958	35,000	△16,958 (△32.6%)
設備投資額	65,388	96,800	+31,411
減価償却費	43,954	45,100	+1,145
有利子負債残高	652,789	713,300	+60,510
有利子負債／EBITDA倍率	6.8倍	7.3倍	+0.5p
ROA ^{※2}	4.1%	2.7%	△1.4p
ROE ^{※3}	11.7%	7.7%	△4.0p

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

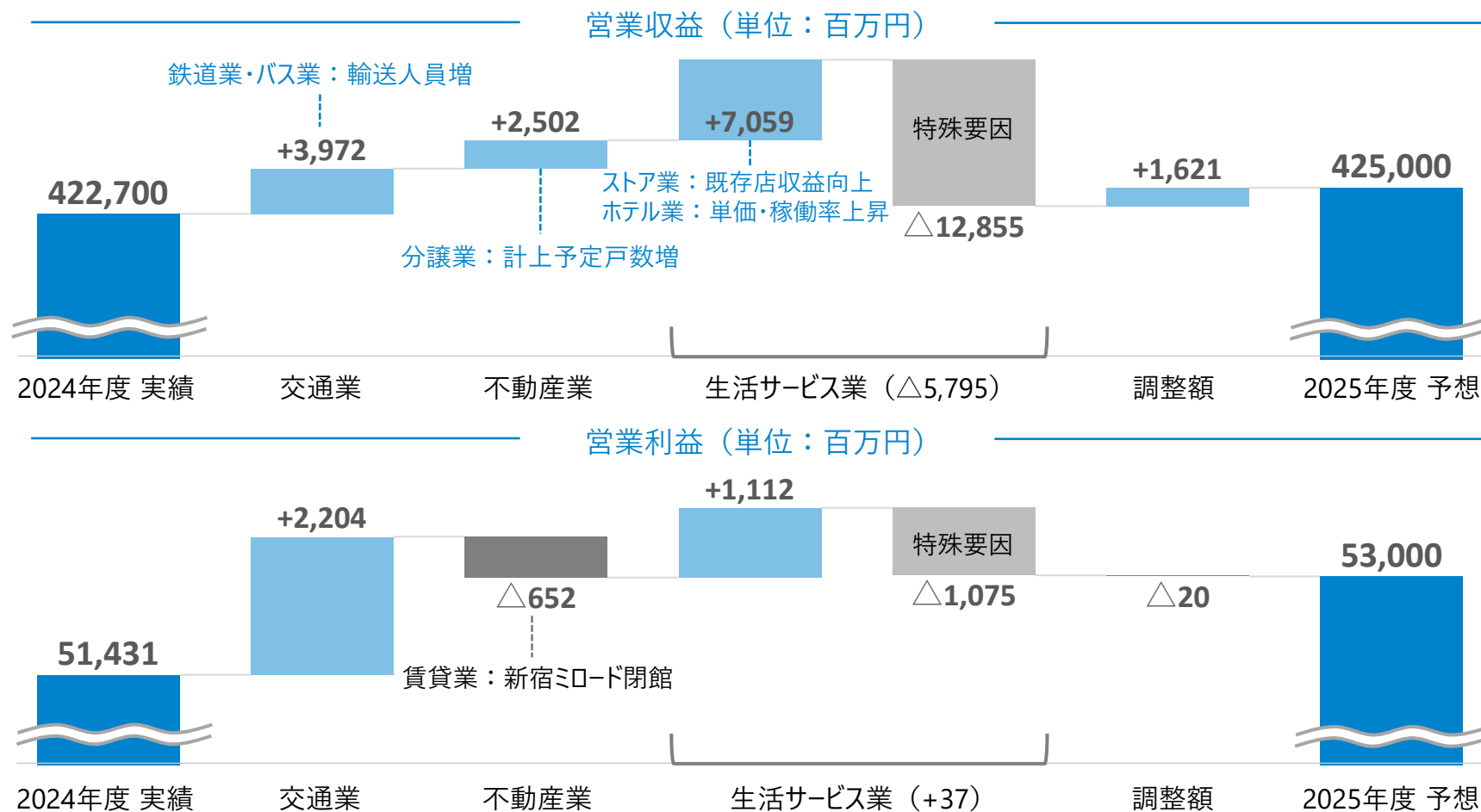
※2 親会社株主に帰属する当期純利益／総資産（期首期末平均・有価証券評価差額除く）

※3 親会社株主に帰属する当期純利益／自己資本（期首期末平均・有価証券評価差額除く）

※ 2025年5月公表時点から修正していません

- 交通業：鉄道業およびバス業の輸送人員増等により、39億円増収、22億円増益
- 不動産業：分譲業の計上予定戸数増等により25億円増収も、賃貸業の新宿駅西口地区開発計画進捗に伴う新宿ミロード閉館等により、6億円減益
- 生活サービス業：特殊要因を除くと、ストア・小売業の既存店収益向上やホテル業の客室単価・稼働率上昇等により、70億円増収、11億円増益

単位：百万円	2024年度実績	2025年度予想	増減
営業収益	422,700	425,000	+2,299
交通業	174,927	178,900	+3,972
不動産業	95,897	98,400	+2,502
生活サービス業	168,695	162,900	△5,795
調整額	△16,821	△15,200	+1,621
営業利益	51,431	53,000	+1,568
営業利益率	12.2%	12.5%	+0.3p
交通業	26,495	28,700	+2,204
不動産業	15,852	15,200	△652
生活サービス業	9,062	9,100	+37
調整額	20	0	△20



※ 2025年5月公表時点から修正していません

単位：百万円		2024年度 実績	2025年度 予想	増減・主な要因	
営業収益		174,927	178,900	+3,972	増減率+2.3%
鉄道業		129,279	130,900	+1,620	(+)輸送人員増(当社鉄道事業 定期+0.1%、定期外+1.0%)
バス業		36,552	37,900	+1,347	(+)輸送人員増 (+)運賃改定
その他		9,095	10,100	+1,004	(+)運賃改定(箱根エリア 2025/10/1～)
営業利益		26,495	28,700	+2,204	増減率+8.3%
営業利益率		15.1%	16.0%	+0.9p	
鉄道業		21,383	23,200	+1,816	(△)人件費増
バス業		2,781	2,600	△181	
その他		2,329	2,900	+570	
設備投資額		41,922	58,800	+16,877	
減価償却費		29,996	30,400	+403	
営業利益ROA		4.0%	4.2%	+0.2p	

※ 2025年5月公表時点から修正していません

小田急電鉄 運輸成績・営業費

■ 輸送人員

単位： 千人	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
定期	404,556	405,058	+502 (+0.1%)
通勤定期	287,344	288,010	+666 (+0.2%)
通学定期	117,212	117,048	△164 (△0.1%)
定期外	294,315	297,153	+2,838 (+1.0%)
合計	698,871	702,211	+3,340 (+0.5%)

■ 運輸収入

単位： 百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
定期	42,454	42,550	+96 (+0.2%)
通勤定期	36,482	36,579	+97 (+0.3%)
通学定期	5,971	5,970	△0 (△0.0%)
定期外	72,854	73,848	+993 (+1.4%)
旅客運輸 収入計	115,309	116,398	+1,089 (+0.9%)
運輸雑収	3,199	3,227	+27 (+0.9%)
合計	118,508	119,626	+1,117 (+0.9%)

■ 営業費

単位： 百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
合計	97,635	97,040	△594 (△0.6%)
人件費	26,034	26,835	+801 (+3.1%)
修繕費	8,947	9,093	+145 (+1.6%)
動力費	6,793	6,839	+46 (+0.7%)
固定資産 除却費	2,406	1,700	△705 (△29.3%)
減価 償却費	22,987	23,294	+306 (+1.3%)
その他	30,465	29,276	△1,189 (△3.9%)

観光収益（交通・不動産・生活サービスの内数）

■ 観光収益※

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
観光収益	78,910	81,276	+2,366 (+3.0%)
うちインバウンド	24,285	24,644	+359 (+1.5%)

■ うち箱根エリア

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
観光収益	28,138	29,231	+1,092 (+3.9%)
うちインバウンド	6,423	6,892	+469 (+7.3%)

※ 取扱高（免税）を含む

※ 2025年5月公表時点から修正していません

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減・主な要因	
営業収益	95,897	98,400	+2,502	増減率+2.6%
不動産分譲業	36,553	40,600	+4,046	(+)計上予定戸数増(販売+30戸、買取再販+3戸) (△)投資開発 物件規模減
不動産賃貸業	45,102	44,200	△902	(△)新宿駅西口地区開発計画に伴う新宿ミロード閉館(2025/3/17～) (+)商業施設・オフィス賃料収入増
その他	14,242	13,600	△642	
営業利益	15,852	15,200	△652	増減率△4.1%
営業利益率	16.5%	15.4%	△1.1p	
不動産分譲業	2,516	2,500	△16	
不動産賃貸業	12,657	12,200	△457	
その他	678	500	△178	
設備投資額	18,573	25,400	+6,826	
減価償却費	9,644	10,000	+355	
営業利益ROA	3.4%	3.0%	△0.4p	

※ 2025年5月公表時点から修正していません

不動産分譲業

■ 営業収益内訳

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減	
合計	36,553	40,600	+4,046	(+11.1%)
投資開発	9,108	6,200	△2,908	(△31.9%)
販売	14,296	17,900	+3,603	(+25.2%)
買取再販	5,860	8,500	+2,639	(+45.0%)
その他	7,287	8,000	+712	(+9.8%)

うち小田急不動産

■ 投資開発 売却予定件数

単位：件	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
投資開発	3	3	—

< 主な売却予定物件 >	所在地	延床面積
小田急ロジスティクスセンター福岡志免	福岡県糟屋郡志免町	11,366.05㎡

■ 買取再販 計上予定戸数

単位：区画、戸	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
買取再販	13	16	+3

< 主な計上予定物件 >	所在地
アークヒルズ仙石山レジデンス	東京都港区
パークコート千代田四番町	東京都千代田区

■ 販売 計上予定戸数

単位：区画、戸	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
土地	39	21	△18
戸建	16	36	+20
マンション	155	183	+28
合計	210	240	+30

< 主な計上予定物件 >	総戸数 (持分戸数)	引渡開始時期 (予定)
リーフィアレジデンス練馬中村橋	67	2024年8月
リーフィアレジデンス八王子北野	48	2025年1月
リーフィアレジデンス調布小島町	50	2025年3月
パークタワー向ヶ丘遊園	75	2025年12月

※ 2025年5月公表時点から修正していません

単位：百万円		2024年度 実績	2025年度 予想	増減・主な要因	
営業収益		168,695	162,900	△5,795	増減率△3.4%
百貨店業		27,774	24,300	△3,474	(△)前期 小田急百貨店 決算期変更(△31億円)※
ストア・小売業		70,406	69,400	△1,006	(△)前期 小田急商事 決算期変更(△53億円)※ (+)既存店収益向上・新規出店
ホテル業		17,185	14,700	△2,485	(△)前第1四半期末UDS・沖縄UDS連結除外 (+)客室単価・稼働率上昇
レストラン飲食業		17,128	17,000	△128	
その他		36,201	37,500	+1,298	
営業利益		9,062	9,100	+37	増減率+0.4%
営業利益率		5.4%	5.6%	+0.2p	
百貨店業		1,582	1,500	△82	
ストア・小売業		1,809	2,000	+190	
ホテル業		2,914	2,800	△114	
レストラン飲食業		300	500	+199	
その他		2,456	2,300	△156	
設備投資額		4,891	12,600	+7,708	
減価償却費		4,349	4,700	+350	
営業利益ROA		6.9%	7.4%	+0.5p	

※ 2024年度よりグループ通算制度を適用したため、
小田急百貨店および小田急商事の決算期を2月から3月に変更。
これに伴い、2024年度は13ヵ月間（2024/3～2025/3）を連結

※ 2025年5月公表時点から修正していません

百貨店業

■ 小田急百貨店 取扱高※（対前期）

単位：百万円	2025年度 予想	増減
新宿店	32,381	+1.4%
町田店	29,961	+2.3%
ふじさわ	5,672	△2.2%
合計	68,014	+1.5%

※ 前期数値を補正し、12ヵ月間で比較

ストア・小売業

■ 小田急商事 営業収益※（対前期）

	増減
全事業	+6.7%
うちストア部門	+7.7%

※ 前期数値を補正し、12ヵ月間で比較

ホテル業

■ 客室稼働率

	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
ホテルセンチュリーサザンタワー	89.9%	91.4%	+1.5p
山のホテル	72.3%	78.0%	+5.7p
はつはな	67.5%	74.0%	+6.5p
箱根ゆとわ	79.7%	82.3%	+2.6p
HOTEL CLAD	79.6%	81.3%	+1.7p

（参考）箱根エリアホテル※1 平均客室単価 対前期+2.1%

※1 山のホテル・はつはな・箱根ゆとわ・HOTEL CLAD

※2 箱根ハイランドホテルはリニューアルのため2025年5月7日より休館

基本方針 (2023～2026年度)

- 自己資本比率30%の確保を前提に、2023～2026年度の平均で、連結総還元性向40%以上※を目標とした安定的な配当および機動的な自己株式取得を実施
※4ヵ年合計総還元額／4ヵ年合計親会社株主に帰属する当期純利益額≧40%

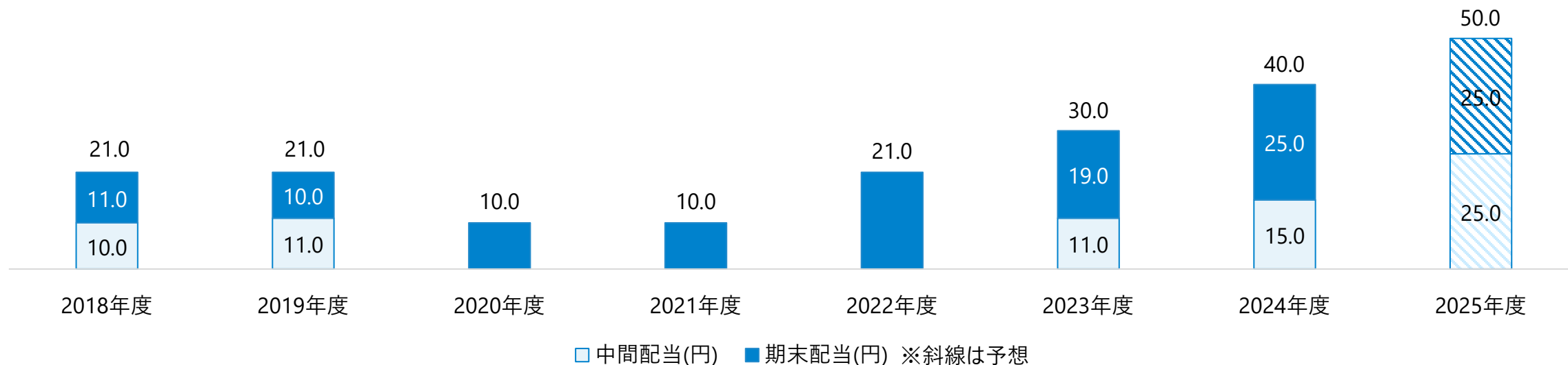
配当

- 2025年度：1株当たり年間50円を予定

自己株式取得

- 経営環境の変化や業績等を総合的に勘案したうえで実施時期を検討
- 金融機関等の当社株式売却による、株式需給バランス悪化への対応も考慮
(取得実績) 2023年度・2024年度合計：327億円

1株当たり配当金の推移（予想含む）



連結財務目標

※ 2025年5月公表時点から修正していません

ROE※

- 2026年度：8.0% 2030年度：10%以上

※ 親会社株主に帰属する当期純利益／自己資本（期首期末平均・有価証券評価差額除く）

2026年度までは特別利益の減少により一時低下も、ROA向上や財務レバレッジ拡大により、2030年度 10%以上へ伸長

営業利益

- 2026年度：540億円 2030年度：800億円

2026年度までは緩やかに増益も、観光や不動産の成長、当社鉄道事業運賃改定を目指し、2030年度 800億円へ伸長

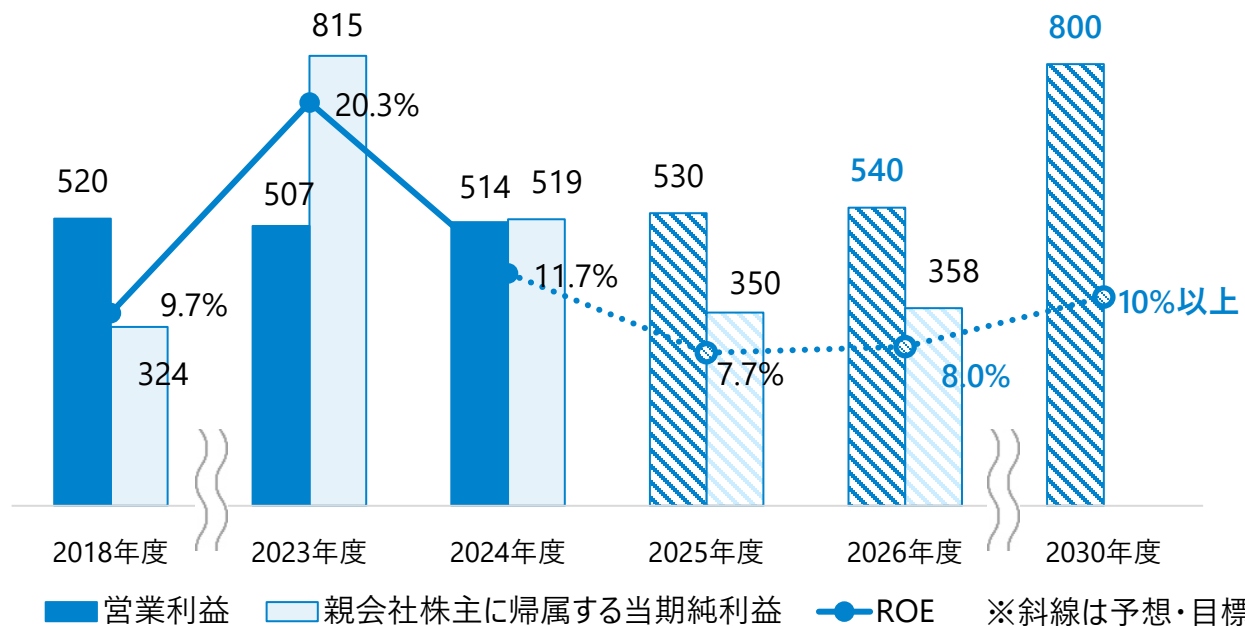
有利子負債／EBITDA倍率

- 2026年度および2030年度：7倍台でコントロール

成長分野への積極投資による有利子負債残高増に伴い上昇傾向も、2030年度まで継続的に7倍台でコントロール

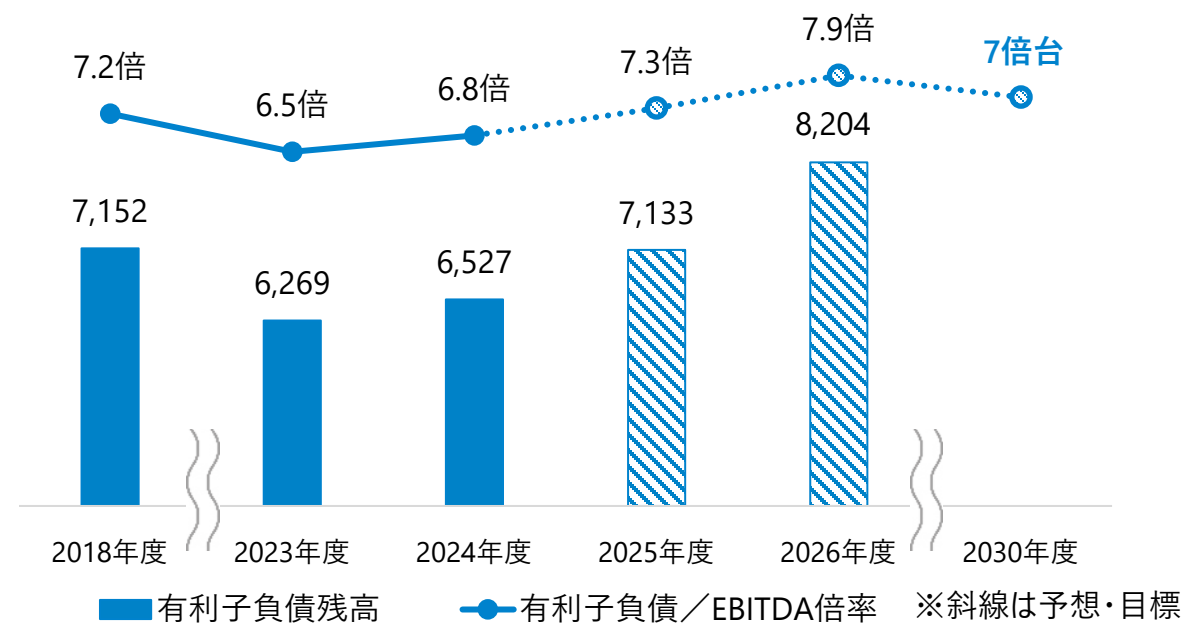
収益性

（単位：億円）



財務健全性

（単位：億円）



※ 2025年5月公表時点から修正していません

単位：百万円	2024年度 中間期 実績	2025年度 中間期 予想	増減
営業収益	209,744	200,000	△9,744 (△4.6%)
交通業	87,139	89,800	+2,660
鉄道業	64,702	66,000	+1,297
バス業	18,309	19,100	+790
その他	4,126	4,700	+573
不動産業	41,979	38,700	△3,279
不動産分譲業	13,573	10,700	△2,873
不動産賃貸業	22,173	21,800	△373
その他	6,232	6,200	△32
生活サービス業	88,019	79,000	△9,019
百貨店業	14,563	11,700	△2,863
ストア・小売業	37,537	34,200	△3,337
ホテル業	9,831	7,100	△2,731
レストラン飲食業	8,547	8,400	△147
その他	17,539	17,600	+60
調整額	△7,393	△7,500	△106

単位：百万円	2024年度 中間期 実績	2025年度 中間期 予想	増減
営業利益	29,037	27,000	△2,037 (△7.0%)
交通業	17,250	17,800	+549
鉄道業	14,489	15,100	+610
バス業	1,644	1,500	△144
その他	1,116	1,200	+83
不動産業	7,244	5,600	△1,644
不動産分譲業	974	△600	△1,574
不動産賃貸業	6,312	6,200	△112
その他	△42	0	+42
生活サービス業	4,531	3,600	△931
百貨店業	822	500	△322
ストア・小売業	1,110	900	△210
ホテル業	1,461	1,400	△61
レストラン飲食業	107	100	△7
その他	1,028	700	△328
調整額	10	0	△10
経常利益	29,770	27,000	△2,770 (△9.3%)
親会社株主に帰属する 中間純利益	32,980	21,000	△11,980 (△36.3%)

■ ご案内

この決算説明資料の他に、決算に関する資料として下記資料を当社ウェブサイトの「決算関連資料」(<https://www.odakyu.jp/ir/financial/>)に掲載しています。

- ・決算短信
- ・決算に関するFAQ

■ 注意事項

スライドに記載されている計画、見通し、戦略のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しであり、これらは公表時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。したがって、実際の業績は経済情勢等の変化によって業績見通しとは異なる可能性があります。

小田急電鉄株式会社